

## 全国通運連盟理事長選考経過・選任理由

本法人の使命は、鉄道貨物利用運送事業の健全な発達を図り、もって公共の福祉に寄与することにある。

本法人の理事長職には、法人全体の業務の適切な遂行に向けて、高度な見識と知見を踏まえて、専務理事や職員に対して的確な指導を行うとともに、通運業界、JR 貨物、企業・団体、行政機関、国会等の抄外業務を行うことが求められる。

理事長の選任に当たっては、令和5年度通常総会において松本年弘氏を理事に選任し、その後、理事の互選により理事長に選任したところである。

選任すべき理由は、①国土交通省をはじめ経済産業省等において組織のマネージメントに関して豊富な経験を有し、かつ、法令や諸制度に精通していること、②JR 貨物を監督する担当課長（鉄道局財務課長（兼）JR 担当室長）等を歴任したことから、JR 貨物に関する各種制度に精通していること、③国土交通省の物流担当局長（物流審議官）として、共同物流等の促進に向けた研究会を設置し物流の現状、課題、課題解決の方向性等を提言、モーダルシフト等推進事業の積極的な活用、物流総合効率化法に基づく支援の強化、グリーン物流パートナーシップ会議の開催、SIP スマート物流サービスの立ち上げ等の業務の経験を有し、物流全般の施策にも精通していること等により、理事会において理事に相応しいと判断され、かつ、本法人の理事長として期待できるものと認められることによるものである。